

vol.	タイトル	講師				重量
1	本能寺の変と地域学－群馬・1582年・夏－	金子 拓	青木 裕美	中島 直樹		約117 g
	第35回群馬学連続シンポジウム記録	久保田 順一	江田 郁夫	築瀬 大輔		
2	群馬の土木遺産の魅力－めがね橋から八木沢ダムまで－	伊東 孝	小野田 滋	中島 聡	松浦 利隆	約113 g
	第36回群馬学連続シンポジウム記録					
3	新田源氏研究の最前線－ぐんま源氏ブランドの潮流－	岡野 友彦	田中 大喜	須藤 聡		約108 g
	第37回群馬学連続シンポジウム記録	森田 真一	築瀬 大輔			
4	国際主義と渋沢栄一－青い目の人形が見た光と影－	飯森 明子	是澤 博昭	松浦 利隆		約99 g
	第38回群馬学連続シンポジウム記録					
5	近世草津再考－「慈悲」で読み解く草津温泉の江戸時代－	高橋 敏	丑木 幸男	松浦 利隆		約85g
	第5回荻原文庫シンポジウム記録					
6	西上州・東上州の誕生－交感する中世の神話と歴史－	大島 由紀夫	佐藤 喜久一郎	築瀬 大輔		約111 g
	第6回荻原文庫シンポジウム記録					
7	近代化遺産総合調査の30年	荻原 清史	坂井 義哉	高月 鈴世	石田 成年	約131 g
	第7回荻原文庫シンポジウム記録	伊東 孝	鈴木 淳	北河 大次郎	松浦 利隆	
8	紋章の地域学－家紋・寺社紋研究の現状と課題－	高澤 等	井坂 優斗	築瀬 大輔		約109 g
	第8回荻原文庫シンポジウム記録					
9	ミュージアムと地域のステキな関係－地域に発信するミュージアム、そして県女－	中島 幸子	城尾 実希	竹内 美里	桐淵 彩良	約100 g
	第39回群馬学連続シンポジウム記録	柴田 柚穂	内川 瑞穂	奥西 麻由子	築瀬 大輔	
10	関東に「北」はあるのか－「北関東」の成立とその虚実をさぐる－	松浦 利隆	三宅 秀和	築瀬 大輔		約105 g
	第40回群馬学連続シンポジウム記録					
11	ユリノ木と群馬学－建築と彫刻から探るキャンパス景観－	石原 久三郎	神尾 玲子	藤沢 桜子	野村 留美子	約100 g
	第41回群馬学連続シンポジウム記録	桐淵 彩良	柴田 柚穂	寺畠 瑠菜	築瀬 大輔	
12	鎌倉武士のアーバンイズム《都市的性格》－京都・鎌倉、そしてぐんま－	野口 華世	足立 佳代	塩澤 寛樹	築瀬 大輔	約92g
	第42回群馬学連続シンポジウム記録					
13	関東徳川史観と「天生十八年問題」〈シリーズ・地域史の画期を問い直すⅠ〉	澤村 怜薫	小酒井 大悟	村山 卓	築瀬 大輔	約111 g
	第43回群馬学連続シンポジウム記録					
14	自然災害伝承碑は警告する〈シリーズ・群馬の災害文化Ⅰ〉	笹本 正治	関 俊明	青山 雅史	築瀬 大輔	約110g
	第44回群馬学連続シンポジウム					
15	上野介源頼信とその時代－「亡弊史観」を見直す－〈シリーズ・地域史の画期を問い直すⅡ〉					約90g
	第45回群馬学連続シンポジウム記録					
16	関東平野の文化的景観と防災文化財－シリーズ・群馬の災害文化Ⅱ－	中島 直樹	宮田 裕紀枝	谷口 榮	築瀬 大輔	約110g
	第46回群馬学連続シンポジウム記録					

※ブックレットの厚さは3～5mm程度です。